平成23年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年２月９日

上 場 会 社 名　　鬼怒川ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　５１９６　　URL　http://www.kinugawa-rubber.co.jp/
代　表　者　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 関 山 定 男
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　　(氏名) 嶋 津 智 昭　　(TEL)043-259-3114
四半期報告書提出予定日　　平成23年２月10日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

1.　平成23年３月期第３四半期の連結業績（平成22年４月１日～平成22年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年３月期第３四半期	48,698	32.2	5,740	118.8	5,773	113.8	3,403	89.3
22年３月期第３四半期	36,839	△26.4	2,624	△1.7	2,700	△2.8	1,798	18.8

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
23年３月期第３四半期	50　71	―
22年３月期第３四半期	26　79	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
23年３月期第３四半期	44,777	15,847	33.3	222　06
22年３月期	43,583	12,945	27.9	181　04

(参考)　自己資本　　23年３月期第３四半期　　14,905百万円　　22年３月期　　12,153百万円

2.　配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年３月期	―	0　00	―	4　00	4　00
23年３月期	―	0　00	―		
23年３月期(予想)				5　00	5　00

(注)　当四半期における配当予想の修正有無　：　有

3.　平成23年３月期の連結業績予想（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	65,000	24.6	8,000	94.9	8,000	85.3	5,000	67.7	74　49

(注)　当四半期における業績予想の修正有無　：　有

4．　その他（詳細は、【添付資料】P.3　「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　　：　無

新規　　―社（　　―）、除外　　―社（　　―）

（注）　当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　　：　有

（注）　簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更　　：　有

②　①以外の変更　　：　無

（注）　「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年３月期３Ｑ	67,299,522株	22年３月期	67,299,522株
②　期末自己株式数	23年３月期３Ｑ	175,031株	22年３月期	167,977株
③　期中平均株式数（四半期累計）	23年３月期３Ｑ	67,128,361株	22年３月期３Ｑ	67,140,738株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1．　当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2．　その他の情報 …… 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 …… 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
3．　四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書 …… 6
【第３四半期連結累計期間】 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) セグメント情報 …… 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
4．　補足情報 …… 10
(1) 所在地別セグメント情報 …… 10
(2) 海外売上高 …… 10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間のわが国経済は、海外経済の減速による輸出の鈍化や急激な円高、エコカー補助金などの景気刺激策の打ち切りにより、景気減速感が強まってきました。

当社グループの主要得意先の自動車生産は、国内は補助金打ち切りの影響はあったものの海外向け車両生産増もあり、前年同期比で約１割の増加となりました。また、海外は中国が前年同期比で約３割の増加となったほか、北米・欧州も約３割の増加となり、グローバルでは約３割の増加となりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は４８６億９千８百万円（前年同期比32.2%増）となりました。部門別の売上高は、車体部品は２１８億５千３百万円（前年同期比31.3%増）、防振部品は１１１億２千７百万円（前年同期比31.7%増）、ブレーキ部品は１０３億４千６百万円（前年同期比25.6%増）、その他製品は４６億１千９百万円（前年同期比62.9%増）、その他事業は７億５千１百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

損益につきましては、グループをあげた合理化活動を継続した結果、営業利益は５７億４千万円（前年同期比118.8%増）、経常利益は５７億７千３百万円（前年同期比113.8%増）となりました。四半期純利益は、税金費用の計上などにより、３４億３百万円（前年同期比89.3%増）となりました。

なお、所在地別の状況は、次のとおりであります。

[日本]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、３８２億４千５百万円（前年同期比26.3%増）となりました。営業利益は、操業度の上昇や材料費・労務費の削減などの総コスト削減活動の効果により、４１億８千６百万円（前年同期比76.0%増）となりました。

[北米]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、２５億４千万円（前年同期比37.5%増）となりました。営業利益は、材料費や労務費の削減などの合理化により、１億４千３百万円（前年同期は３億３百万円の損失）となりました。

[東アジア]

売上高は、中国の自動車生産台数が引き続き増加したことや、タイで日本向け「マーチ」の部品を受注したことなどにより、７９億１千３百万円（前年同期比68.3%増）となりました。営業利益は、操業度の上昇に加え、材料費の削減を中心とした合理化活動により、１４億８百万円（前年同期比170.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて現金及び預金が６億１千７百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が２４億円、たな卸資産が４億３千３百万円増加したことなどにより、２４億９千８百万円増加の２１２億８千２百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて有形固定資産が１２億８千６百万円減少したことなどにより、１３億４百万円減少の２３４億９千４百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて１１億９千４百万円増加の４４７億７千７百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が１０億３千７百万円、未払法人税等が４億６千８百万円増加しましたが、短期借入金及び１年内返済予定の長期借入金が２６億６千２百万円減少したことなどにより、１０億５千７百万円減少の１９６億９千１百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて長期借入金が７億７千２百万円減少したことなどにより、６億５千１百万円減少の９２億３千８百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて１７億８百万円減少の２８９億２千９百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて利益剰余金が３１億３千５百万円増加したことなどにより、２９億２百万円増加の１５８億４千７百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年11月10日に公表いたしました「平成23年３月期第２四半期決算短信」における業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日平成23年２月９日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第３四半期連結会計期間末の製品棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第２四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 経過勘定科目の算定方法

固定的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少のものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

④ 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、「法人税等調整額」は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（「資産除去債務に関する会計基準」等の適用）

第１四半期連結会計期間から平成20年３月31日公表の「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準委員会　企業会計基準第18号）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会　企業会計基準適用指針第21号）を適用しております。

これにより、当第３四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が117,065千円減少しております。

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当第３四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,475,101	3,093,018
受取手形及び売掛金	13,193,070	10,792,731
商品及び製品	1,787,883	1,635,007
仕掛品	1,094,118	1,044,740
原材料及び貯蔵品	1,643,116	1,411,717
その他	1,174,019	892,319
貸倒引当金	△84,574	△85,755
流動資産合計	21,282,734	18,783,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,262,742	5,575,836
機械装置及び運搬具（純額）	4,017,131	4,545,617
工具、器具及び備品（純額）	1,048,638	1,018,205
土地	10,382,065	10,403,547
建設仮勘定	115,941	569,892
有形固定資産合計	20,826,519	22,113,099
無形固定資産		
のれん	104,962	144,594
その他	507,805	512,288
無形固定資産合計	612,767	656,883
投資その他の資産		
投資有価証券	1,566,562	1,443,567
その他	510,145	607,820
貸倒引当金	△21,154	△21,678
投資その他の資産合計	2,055,553	2,029,709
固定資産合計	23,494,840	24,799,692
資産合計	44,777,574	43,583,472

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,260,449	7,223,216
短期借入金	4,933,913	7,142,695
1年内返済予定の長期借入金	2,643,108	3,096,921
未払費用	1,315,314	854,927
未払法人税等	1,122,084	654,053
賞与引当金	470,429	806,933
その他	946,012	969,700
流動負債合計	19,691,311	20,748,447
固定負債		
長期借入金	4,476,850	5,249,099
退職給付引当金	1,662,916	1,699,453
役員退職慰労引当金	194,055	162,746
その他	2,904,706	2,778,478
固定負債合計	9,238,527	9,889,777
負債合計	28,929,839	30,638,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,654,585	5,654,585
資本剰余金	621,302	621,302
利益剰余金	7,709,798	4,574,358
自己株式	△33,674	△31,024
株主資本合計	13,952,011	10,819,222
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,728	3,858
土地再評価差額金	2,229,771	2,229,771
為替換算調整勘定	△1,283,886	△899,128
評価・換算差額等合計	953,612	1,334,501
少数株主持分	942,111	791,522
純資産合計	15,847,735	12,945,246
負債純資産合計	44,777,574	43,583,472

(2) 四半期連結損益計算書

【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)
売上高	36,839,636	48,698,563
売上原価	30,233,652	38,427,323
売上総利益	6,605,983	10,271,239
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	629,585	874,207
従業員給料及び賞与	1,270,775	1,409,750
法定福利及び厚生費	289,414	293,490
退職給付費用	101,109	107,961
賞与引当金繰入額	69,776	64,108
役員退職慰労引当金繰入額	24,890	27,546
減価償却費	148,383	129,840
賃借料	172,896	157,679
消耗品費	80,666	107,267
のれん償却額	39,632	39,632
その他	1,154,779	1,319,298
販売費及び一般管理費合計	3,981,910	4,530,785
営業利益	2,624,073	5,740,454
営業外収益		
受取利息	5,979	5,003
受取配当金	2,344	3,760
負ののれん償却額	7,171	－
持分法による投資利益	215,982	252,529
固定資産賃貸料	66,063	38,072
その他	141,941	113,916
営業外収益合計	439,482	413,282
営業外費用		
支払利息	241,922	177,444
為替差損	－	129,060
その他	120,768	73,414
営業外費用合計	362,691	379,920
経常利益	2,700,865	5,773,816

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	5,086	4,273
保険解約返戻金	22,357	―
役員退職慰労引当金戻入額	―	5,143
その他	1,445	2,924
特別利益合計	28,888	12,341
特別損失		
固定資産除却損	28,746	37,956
割増退職金	62,898	72,073
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	―	117,065
その他	18,479	18,045
特別損失合計	110,124	245,141
税金等調整前四半期純利益	2,619,629	5,541,016
法人税等	796,368	1,956,126
過年度法人税等戻入額	△30,645	―
少数株主損益調整前四半期純利益	―	3,584,890
少数株主利益	55,429	180,924
四半期純利益	1,798,478	3,403,965

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,619,629	5,541,016
減価償却費	1,936,437	1,744,185
のれん償却額	32,461	39,632
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,745	△1,061
退職給付引当金の増減額（△は減少）	17,463	△36,536
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△12,848	31,308
受取利息及び受取配当金	△8,323	△8,763
支払利息	241,922	177,444
有形固定資産売却損益（△は益）	△5,086	△4,273
有形固定資産除却損	28,746	37,956
持分法による投資損益（△は益）	△215,982	△252,529
売上債権の増減額（△は増加）	△3,195,773	△2,550,492
たな卸資産の増減額（△は増加）	223,697	△549,459
仕入債務の増減額（△は減少）	2,388,152	1,130,296
未払消費税等の増減額（△は減少）	66,875	51,087
その他	△1,355,882	△44,234
小計	2,764,235	5,305,575
利息及び配当金の受取額	229,845	202,057
利息の支払額	△241,390	△174,316
法人税等の支払額	△962,186	△1,435,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,790,502	3,897,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△987,284	△646,788
有形固定資産の売却による収入	28,673	28,978
その他	△38,454	△235,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△997,065	△853,473
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,429,281	△2,009,832
長期借入れによる収入	3,520,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△3,293,279	△2,726,063
自己株式の取得による支出	△1,484	△2,650
配当金の支払額	△201,437	△268,526
少数株主への配当金の支払額	△10,918	△10,216
その他	△9,210	△16,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,425,612	△3,533,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,491	△129,016
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△630,682	△617,916
現金及び現金同等物の期首残高	2,827,835	3,093,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,197,152	2,475,101

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年12月31日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	東アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	30,288,931	1,847,860	4,702,845	36,839,636	―	36,839,636
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	530,715	13,052	247,912	791,679	(791,679)	―
計	30,819,646	1,860,912	4,950,758	37,631,316	(791,679)	36,839,636
営業利益又は営業損失(△)	2,378,465	△303,031	520,281	2,595,715	28,358	2,624,073

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ

【海外売上高】

前第３四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年12月31日）

	北米	東アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	1,944,813	4,880,376	30,606	6,855,796
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	36,839,636
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.3	13.2	0.1	18.6

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ
(3) その他の地域…イギリス他
3　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、自動車部品等の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

当第３四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	東アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	38,245,361	2,540,046	7,913,155	48,698,563	―	48,698,563
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,435,172	―	308,493	1,743,665	(1,743,665)	―
計	39,680,533	2,540,046	8,221,648	50,442,228	(1,743,665)	48,698,563
営業利益	4,186,735	143,903	1,408,939	5,739,578	876	5,740,454

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……米国

(2) 東アジア……中国、台湾、タイ

(2) 海外売上高

当第３四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日）

	北米	東アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	2,588,737	8,071,681	22,036	10,682,455
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	48,698,563
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.3	16.6	0.0	21.9

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2　各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……米国

(2) 東アジア……中国、台湾、タイ

(3) その他の地域…イギリス他

平成23年2月9日
鬼怒川ゴム工業株式会社
コード番号　5196

参考資料

平成23年3月期 第3四半期 決算概要

1. 業績

（単位：百万円未満切捨て）

区分	当第3四半期実績 (22/4～22/12)		前第3四半期実績 (21/4～21/12)		増減	
売 上 高	48,698	100%	36,839	100%	11,859	32.2%
営業利益	5,740	11.8%	2,624	7.1%	3,116	118.8%
経常利益	5,773	11.9%	2,700	7.3%	3,073	113.8%
四半期純利益	3,403	7.0%	1,798	4.9%	1,605	89.3%
1株当たり四半期純利益	50.71円		26.79円		23.92円	

2. 貸借対照表

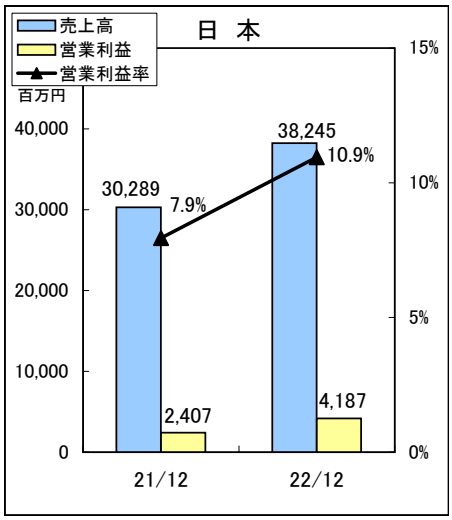
（単位：百万円）

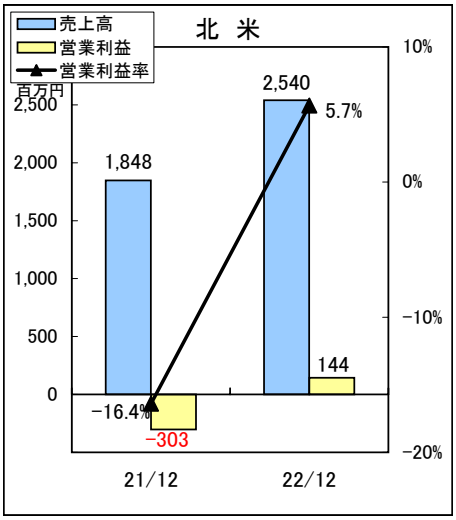
資産の部 科目	第3四半期	前期	増減	負債・純資産の部 科目	第3四半期	前期	増減
流動資産	21,282	18,783	2,499	流動負債	19,691	20,748	△ 1,057
現・預金	2,475	3,093	△ 618	買入債務	8,260	7,223	1,037
売掛債権	13,193	10,792	2,401	借入金	7,577	10,239	△ 2,662
棚卸資産	4,525	4,091	434	その他	3,854	3,286	568
その他	1,089	807	282	固定負債	9,238	9,890	△ 652
				借入金	4,476	5,249	△ 773
				退職給付引当金	1,662	1,699	△ 37
				その他	3,100	2,942	158
				（負債計）	28,929	30,638	△ 1,709
固定資産	23,495	24,800	△ 1,305	株主資本	13,952	10,819	3,133
有形固定資産	20,826	22,113	△ 1,287	資本金	5,654	5,654	0
無形固定資産	613	657	△ 44	資本剰余金	621	621	0
投資その他	2,056	2,030	26	利益剰余金	7,710	4,575	3,135
				自己株式	△ 33	△ 31	△ 2
				評価・換算差額等	954	1,334	△ 380
				少数株主持分	942	792	150
				（純資産計）	15,848	12,945	2,903
合計	44,777	43,583	1,194	合計	44,777	43,583	1,194

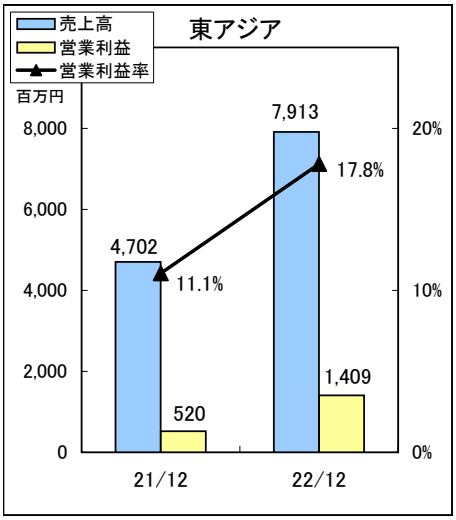
注）主なB/S指標

自己資本比率	33.3%	27.9%	5.4%
総資本回転率	1.5回	1.2回	0.3回
総資本経常利益率	17.2%	9.9%	－
ＤＥＲ	0.8倍	1.2倍	0.4倍

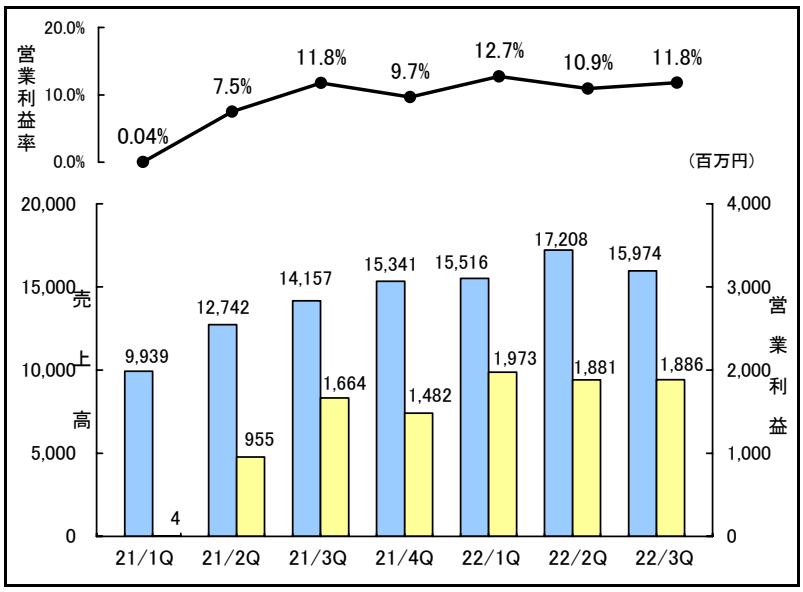
3. 所在地別セグメント情報







[四半期業績の推移]



[当第3四半期の主な活動内容]

1. モノ造り力の改善・強化（現場力向上活動）
- 日産自動車殿との協働活動の拡大
- 直納化による物流拠点の統廃合と在庫削減
- グローバル全拠点統一業績評価指標による改善活動の推進

2. グローバル調達コスト削減活動推進
- 内転化促進（資材の内製化・外製品のグループ内への移管）
- グローバルソーシングと世界最適価格による調達

3. 固定費の削減
- 設備投資の抑制による償却費の減少など固定費の削減

4. 拡販活動
- 北米・中国・メキシコにおける新規・既存取引先への拡販

5. キャッシュフロー改善と借入金削減
- 資産の圧縮と借入金の返済による自己資本比率の向上

6. 将来への布石としての新たな拠点展開
- 中国・安徽省に車体シール部品の鬼怒川椽塑(蕪湖)を設立
- 中国・遼寧省に金型開発拠点の鬼怒川(大連)を設立
- キヌガワメキシコの操業準備